

祝 大山町成人式



大山の恵みを受け継ぎ、
元気な未来を拓くまちづくり

輝く未来へ

大山町成人式が1月3日(土)に挙行され、会場には凛々しいスーツやあでやかな着物姿の新成人たちが、希望あふれる未来に向かって新たな一歩をふみだしました。

(関連記事は4・5ページに掲載)

広報

主な内容

未来づくり10年プラン	2~3
きょういく通信	4~8
地域おこし協力隊奮戦記	9
人権のつぼ	10
うるおい通信	11
診療所待合室	12
まちの話題	13
多重債務で悩んでいませんか	14
お知らせ	15~19

だい
せい
せん

2
2015
No.138

「大山未来会議」

活動報告



平成28年度から始まる「未来づくり10年プラン」(総合計画)は、住民と役場若手職員で構成している「大山未来会議」でその素案を検討しています。

「大山未来会議」はテーマごとにチーム編成しており、現在、7チームが活動しています。

チーム別で行っているミーティングや勉強会、多方面で活躍されている方をゲストに招いて話しを聞く「スイッチオンだいでせん」を定期的に開催するなどの中で、大山未来会議に関連する動きや新しい活動が始まっています。今月はその活動について報告します。

▶「パンのマルシェ」に出店



交換後



交換前

▲「孫と祖父母の洋服交換」
印象の違いがおもしろいです



▲夢の授業。母校で講演する福留さん

夢の授業実施!

「ひと①チーム」が企画した、夢の授業『大山未来チョイス』を12月19日に大山中学校で行いました。

講師はドイツでサッカー選手として活躍する福留健吾選手（大山町出身）。大山町出身でもあり、サッカーへの情熱と夢を追い続ける福留選手の話に、大山中学校の生徒は熱心に耳を傾けました。

マルシェ参加!

「ひと①十なかま①チーム」は、12月21日に広島県福山市で行われた『パンのマルシェ』に出店しました。手作りのスープやジャム、野菜などを出品し、ほとんどの商品が完売しました。商品を物々交換するなど出店者同士の交流も深めることができました。

◀部活にも参加

株式会社ココラブル・森社長とのコラボレーション

大山未来会議メンバーの一人、若手農家の逢坂崇さんが代表を務める「Ds planning」がバイラルメディア（※）で紹介されました。9月12日に開催された「スイッチonだいせん vol.1」のゲスト森美知典氏が運営する「Amp.」で紹介されたところ、閲覧数は、なんと3万1千人。この記事は全国的に話題となりました。

ファッションでまちを元気に!

「孫と祖父の洋服交換」。未来会議メンバー大黒由貴さんの個人企画です。現役高校生でもある大黒さんは、大好きなファッションで、世代間のコミュニケーションのきっかけ作りにつながる活動を展開しています。

大山未来会議がテレビ出演

NHK Eテレで放送中の高校生向けテレビ番組「高校講座」に、大山未来会議の活動の様子が取り上げられます。放送は2月19日（木）14時40分～15時の予定です。

このように、大山未来会議メンバーによる自主的な活動が活発になりつつあります。今後も、多くの方を巻き込んで、本町における地方創生の代表的な活動の一つとなることを期待しています。

※バイラルメディアは、簡単に口コミとして広められるようにソーシャルメディア（facebook、twitter等）上に露出させるなどして作られたメディアのこと。2013年後半から利用者が急増し、国内外で流行中。

◆問い合わせ先

企画情報課・未来づくり戦略室

☎0859・54・5202

晴れて 大人の仲間入り



▲成人代表で謝辞を述べる荒松直希さん



平成27年成人式

成人代表謝辞

荒松 直希さん

私たちが晴れて成人式を迎えられたのは、家族をはじめ、地域の方々、先生方、私たちに関わっていただきました皆様の温かい支えがあったからこそだと思います。

現代を生きるためには、「社会人としてのコンプライアンス」が大切だと考えます。法律、規則、マナーを守ることはもちろん、社会人としての常識、一人の人間としての良心、道徳心など、人として一番大切なものが求められていると思います。

自分をしっかりと持ち、進んでいかなければなりません。

(要約)

1月3日、保健福祉センターなわで成人式が行われました。平成6年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた町在住者及び出身者が対象で、今年成人に仲間入りしたのは、188人。この内、154人が式典に参加しました。

久しぶりに友達同士が再会し、お互いに成人となったことを喜び合いました。また、多くの来賓の皆様にもお祝いしていただきました。

式典終了後、成人者有志による実行委員会主催の交流会がにぎやかに行われました。

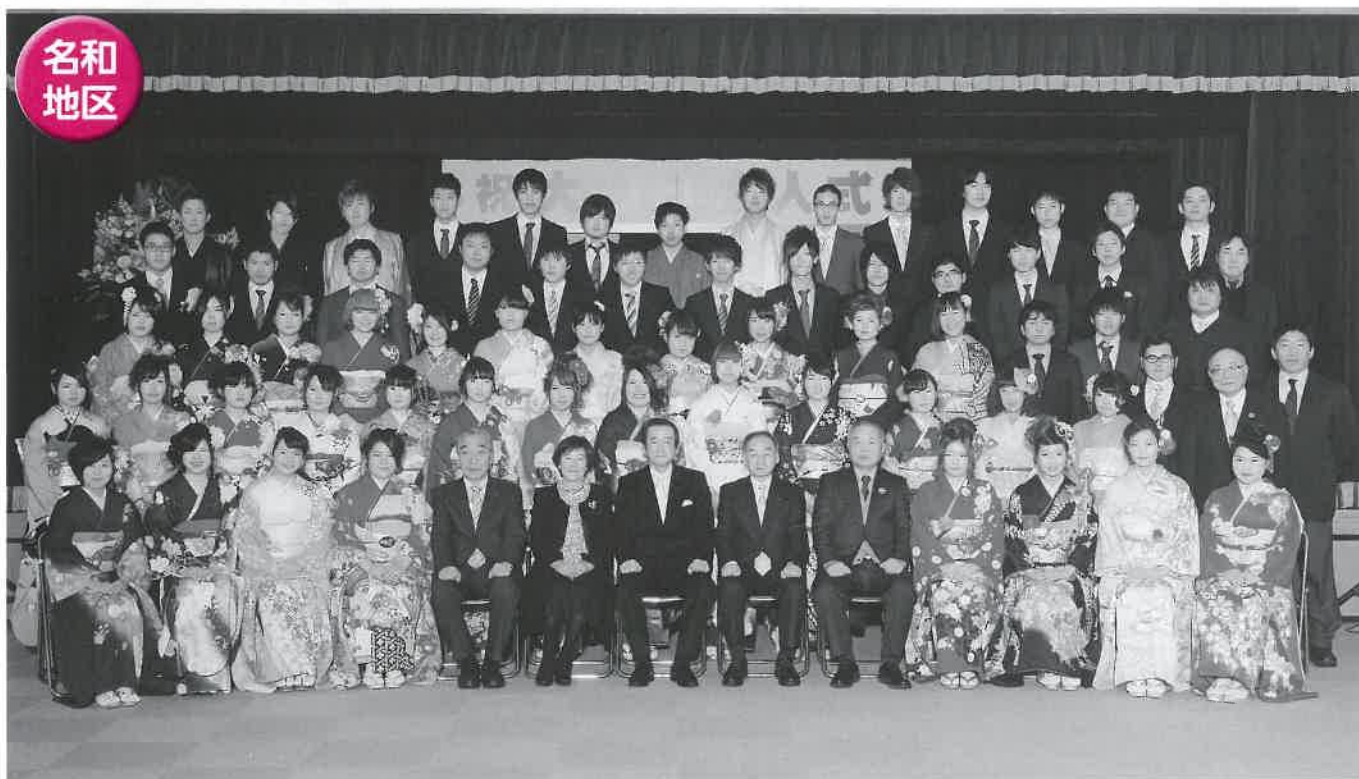




成人式実行委員の皆さん

ウェルカム・ボードの作成や思い出に残る交流会ができるよう10人の実行委員が9月から何度も話し合い、この日に向けて準備を進めてきました。

(左から金田親恵さん、谷野加奈さん、大前幸穂さん、宮川弥晴さん、二宮美緒さん、影山夏海さん、原田利絵子さん、松本涼太さん、勝部宏基さん、実行委員長：綿谷拓真さん)



子ども・子育て支援新制度が 平成27年4月 スタートします

幼児期の教育や保育、子育て支援の充実を図るため、平成27年4月から「子ども・子育て支援新制度」がスタートします。

◆新制度ではこんな取り組みが進められます

1. 質の高い幼児期の教育・保育の総合的な提供
2. 保育の量的拡大及び確保
3. 地域における子ども・子育て支援の充実



◆新制度で何が変わるの？

1) 給付制度が始まります

新制度では、幼児教育・保育を個人の権利として保障する観点から、給付対象となる施設を利用した場合、共通の仕組みで給付が受けられます。

ただし、利用者の皆様に直接給付されるのではなく、町から施設等へ支払う仕組みとなります。(法定代理受領)

2) 必要な教育・保育の認定制度が始まります

新制度では、施設の利用を希望される場合、保育の必要性の有無と年齢に応じて、認定を受ける必要があります。

認定は、保育所利用申し込みに合わせて申請していただき、町から支給認定証を交付します。

【認定区分】

認定区分	対象となる子ども	利用できる主な施設
1号認定	3～5歳の子どもで教育を希望する場合（保育を必要としない） 教育標準時間：標準4時間	幼稚園 認定こども園
2号認定	3～5歳の子どもで保護者の就労等で保育を必要とする場合 保育標準時間：最長11時間 保護者の就労時間がおおむね月120時間以上	保育所 認定こども園 地域型保育施設
	保育短時間：最長8時間 保護者の就労時間が月48時間以上120時間未満	
3号認定	0～2歳の子どもで保護者の就労等で保育を必要とする場合 保育標準時間：最長11時間 保護者の就労時間がおおむね月120時間以上	保育所 認定こども園 地域型保育施設
	保育短時間：最長8時間 保護者の就労時間が月48時間以上120時間未満	

※現在大山町内には幼稚園、認定こども園、地域型保育施設はありません。

3) 2号、3号認定を受ける（保育を希望する）場合は、保育の必要な事由に該当することが必要です。

【保育を必要とする事由】（いずれかに該当することが必要）

就労、妊娠、出産、保護者の疾病・障がい、同居又は長期入院等の親族の介護・看護、災害復旧、求職活動、就学、虐待やDVのおそれがあること、育児休業取得中に既に保育を利用している子どもがおり継続利用が必要であること、その他類すると町が認める場合。



大山町立保育所の保育時間と利用のイメージ

【保育標準時間認定の場合】

7:30	8:30	16:30	18:30	19:00
早朝保育	通常保育 8時間	夕方保育	延長保育	
===== 11時間 =====				

【保育短時間認定の場合】

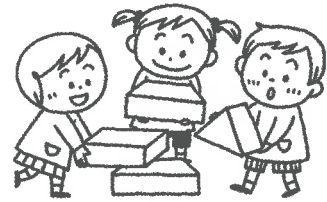
7:30	8:30	16:30	18:30	19:00
早朝保育	通常保育 8時間	夕方保育	延長保育	
----- 8時間 -----				

※2重線（====）は月額保育料で利用できる時間帯、点線（-----）は延長料金が必要となる時間帯を表しています。



◆保育料はどうなるの？

給付の対象になる施設等を利用する場合の利用料（保育料）は、保護者の課税状況に応じた負担を基本に、国が定める水準を上限として町が設定します。



これまでと変わる点（全国共通）

- ①所得税から町民税へ ▶ これまで保育料は保護者の所得税額と児童の年齢によって決定していました。平成27年度4月からは保護者の町民税所得割額と児童の年齢によって決定します。
- ②毎年9月に保育料が切り替わります ▶ これまで保育料は4月～3月の年度で決定していましたが、今後は6月に確定する町民税額で算定することから、9月から翌年8月が同一階層の保育料になります。

4月 5月 6月 7月 8月 **9月** 10月 11月 12月 1月 2月 3月

前年度の町民税に基づく 保育料	当年度の町民税に基づく 保育料
--------------------	--------------------

- ③認定によって保育料が変わります ▶ これまで保育料は所得税額、児童の年齢や階層によって一律に定められていましたが、平成27年度4月からは、それに加えて保育時間標準時間認定、保育時間短時間認定によって月額保育料が変わります。
国の基準では、保育短時間認定は保育標準時間認定の△1.7%が基本とされています。

- ④認定による最長利用時間を超えた時間は、別に延長保育料が必要になります。

◆問い合わせ先
幼児教育課
☎ 0859-54-5219

家族みんなで関わる子育て！

子育て支援センターなわ

子育て支援センターが各地区にできてもうすぐ3年。「すべての子どもたちが笑顔で成長していくには、家庭・地域と連携協力が不可欠である」と日ごろから感じています。

12月2日に子育て支援センターなわで、孫育て講座「楽しい孫育て」を開きました。

少子化や核家族化の進行にともない、身近に子育ての相談、助けてもらえる相手がないなど、子育てに孤立感や不安感を抱く保護者が増えています。そのため、わが町でも祖父母世代への期待が高まっています。

講座では参加者に、「今と昔の子育ての違い」「子育て真っ最中の親と子の現状」などを知っていただき、親の子育てと周りが支援する子育てがあることに気づいてもらいました。

祖父母に関わってもらった子どもは優しい心を育むといわれています。また、祖父母



▲楽しい孫育ての秘けつは？

は豊かな人生経験を活かし、知恵の伝承者として、親が親として成長する手助けをしていただけたらと思います。

参加者からは、「子どもから若返りのパワーをもらい、家族みんなで育児を楽しんでいきたい」と感想をいただきました。

子育て支援センターは、いろいろな世代の方に足を運んでいただける場です。親世代と祖父母世代が交流しながら、世代を超えて、子育てに関心を持っていただき、人とのふれあいの中で、みなさんと一緒に子育てを楽しみましょう。



▲栗栖真理さん

第6回 大山庄学講座
「緑と志の交差点から生まれる力」

◆日時 2月21日(土) 14時〜15時40分
 ◆場所 生活想像館 わくわくホール

今年度最後となる大山庄学講座は講師に島根県浜田市で10年にわたり、地域の居場所づくりなどに取り組む栗栖真理さん(浜田とまちの縁側代表)をお招きし、地域力を育む活動やその活動の秘訣をお話していただきます。

なつかしい「思い出」が いっぱい

大山公民館おもと学級

「思い出の詰まった一品」というテーマで、おもと学級ミニ文化祭を12月16日に行いました。

50年前に新婚旅行で着用したワンピースと帽子、祖母、実母、姑さんから贈られた思い出の服やセーターを普段着にリメイクしたものの、戦争中に姪に送ったモンペや息子がドジョウ掬い踊りの時に着た



▲「ああ、あれから50年」

緋の上着、若い頃に作った作品など、思い出の50点が披露され、会場は笑顔と感動に包まれました。また、「呼吸を使った転倒予防体操」を大山やすらぎの里の森田尚久指導員から実践を交えて習いました。

今年もお楽しみ
 ください!

第10回
**なかやま
 公民館まつり**

中山公民館で活動されている文化教室や各種団体が、日ごろの学習の成果を披露します。

また、今回は地域自主組織「やらいや逢坂」「きばらいや上中山」の皆さんも参加・協力してくださいます。例年以上にステージ発表などが充実しておりますので、皆さんお誘いあわせてお出かけください。

◆日時 2月21日(土) 22日(日)
 ◆場所 生活想像館 (中山温泉館隣)
 ◆内容 作品展示(21・22日) ステージ発表・バザー等

◆問い合わせ先 中山公民館
 ☎0858・5812334

所子重伝建選定1周年

記念シンポジウム

平成25年12月27日に所子地区の町並みが重要伝統的建造物群保存地区(伝建地区)として選定され、このたび1周年を迎えました。

伝建地区の文化財としての価値を広く町民の皆さんに知っていただき、今後の町並み保存への理解を深めていただくため、シンポジウムを開催します。基調講演とパネルディスカッション、またエクスカーションもあわせて行います。



▲エクスカーションでは保存地区を歩きます

詳細は3月号でお知らせします。

重伝建選定1周年記念シンポジウム

◆日時 3月15日(日) 13時30分〜16時
 ◆会場 役場大山支所 第1会議室
 ◆内容 (基調講演) 講師 日向進氏 (京都工芸繊維大学名誉教授・大山町伝統的建造物群保存地区保存審議会委員)

(パネルディスカッション) 「これからの所子のまちづくりについて」

大山町教育委員会、所子町並み保存会 (共催)

◆問い合わせ先 大山町教育委員会社会教育課文化財調査班
 ☎0859-54-5212

動きながら考える日記

「視野を広げよう」

地域おこし協力隊奮闘記

Vol. 10



このたび、「だいせん大学」視野が広がる学部」という学びの場をつくりました。世界を知る一流の講師を招き、町内にいながら世界で起きていること、世の中のことを学び、参加者の視野が広がるようにしたいと考えたからです。

現在、参加者は社会人が大多数ですが、想いとしては、進路について考える中学生や高校生に一人でも多く参加してほしいと考えています。

夢や目標は大切だが・・・

この企画を始めようと思ったきっかけは、高校生の従兄弟との会話からでした。進路について尋ねてみたところ、「社会福祉士」が将来の夢で、そのための勉強ができる大学を目指すという話でした。掘り下げて聞いてみると、なんとなく人のためになりたいという漠然とした理由ばかりで、具体的にモデルとなる人が身近にいるわけでもないようでした。

この話を聞いたとき、私は学生時代の自分を思い出しました。私も、人のためになる仕事に就きたいと弁護士を目指して法学部のある大学へ進学しました。進学後もアルバイトや遊びはほぼどこにも、すぐに司法試験を勉強するゼミに所属し、勉強に集中しました。当時の司法試験は、合格するまでに10年は覚悟しなければいけないと言われるほど難しいものでした。

ある年、私の指導をしてくれていた優秀な先輩が1次試験で不合格になった時に、立ちほだかる壁の高さを実感しました。これは他のものを捨てて一点集中する覚悟が必要だと。しかし、そこまでして弁護士を目指す理由が、自分にはないことに初めて気がつきました。「人の役に立ちたいのはなぜなのか」「他の道ではなく、弁護士でなければダメなのか」。それまで深く考えたこともありませんでした。

結局、私は大学3年時に司法試験をあきらめて別の進路へ進みました。あの勉強の3年間が無駄だったとは思いませんが、貴重な大学時代にもっと別の挑戦をしていたらと今でも思うのです。

視野を広げることの意味

もちろん、夢や目標を持つことはとても大切なことです。しかし、それがしっかりとした地盤の上にある目標でなければ、困難が立ちほだかるときに、あっさり吹き飛んでしまいます。

では、その目標の地盤を固めるにはどうしたらいいのか？それが「視野を広げる」ということだと思えます。視野が広がるということは、選択肢を知ることがあるということです。世の中の数ある選択肢を知って吟味をし、決断をする。そうして自分が納得して目標を選択できれば、道中に待ち構える困難にも耐えうる突破力を持つ

だいせん大学～視野が広がる学部～

「世界の未来を読み解く10の流れ」

- ◆日程 ・第1回 1月25日 (日) 〈終了〉
・第2回 3月15日 (日)
・第3回 3月29日 (日)

- ◆講師 菅谷亮介氏
- ◆会場 中山温泉・生活想像館研修室
- ◆参加費 一般：3,000円/回
中学生・高校生：300円/回

※詳細はお問い合わせください。

- ◆申込・問い合わせ先 (080-2942-6517)
企画情報課・未来づくり戦略室 (担当：小谷・薮田)

第2回からの参加も歓迎します

てます。また、他人に対しても説得力を持ち、共感や応援を呼ぶ力となります。これは、生き方、働き方、全てに共通することだと思えます。

今は、きっかけさえあれば、後は一人で何でもインターネットで調べて学べる時代です。『だいせん大学』のような場を通じて、町内の中学生・高校生に視野が広がる実感を持ってもらい、今後の進路選択の材料にしてほしいです。

地域おこし協力隊・小谷 英介

小地域懇談会を

振り返って

今年度も300人を超す推進者のみなさんにお世話になり、「ご近所にてほしい人はこんな人」をテーマに、小地域懇談会を10月中旬から12月の中旬まで行いました。

区長さんや自治会長さん、社会教育推進員のみなさんには、大変ご尽力をいただき、ありがとうございました。次に、参加者の方からいただいたアンケートの結果について、概要を報告します（12月15日までの集計です）。

参加者について

男女比を見ると「男性64%、女性31%（未記入5%）」という結果でした。昨年と同様、男女共同参画の取り組みが進むなかで、女性の方の参加が望まれます。

年代別では「60代36%」「50代24%」「70代18%」で、50代〜70代で参加者のおよそ8割を占めています。高齢化が進むなかですが、若い人の参加があれば、話し合いもさらに深まるのではないのでしょうか。

アンケートの詳しい内容 分析は、大山町同推協の広報誌「ぬくもり」19号でお知らせする予定です。

参加回数について

「初めて〜5回」までが49%、「6回〜10回以上」が49%という結果でした。集落によっては、参加者の固定化が見られるようですが、全体的に見ると、新しい方の参加も多くあります。

話し合いの内容について

「とてもよかった20%」「よかった69%」「あまりよくなかった7%」「よくなかった2%」という結果でした。参加者のみなさんの89%の方から肯定的な評価をいただきました。

話し合いへの参加について

88%の方に肯定的な評価をいただきました。あまり参加できなかった、参加できなかったと回答された方は、9%でした。参加型の学習のよさについて理解していただいている結果だと思えます。

自分を振り返って

「とても参考になった21%」「参考になった64%」「あまり参考にならなかった10%」「参考にならなかった2%」という結果でした。85%の方が肯定的な評価をしておられます。これまで継続された小地域懇談会の成果だと思えます。

中海テレビ放送の デジアナ変換サービスは 2015年2月18日午後2時で終了します

ケーブルテレビ局では、2011年7月のアナログ放送終了後も、アナログテレビだけで引き続き視聴できるよう、地上デジタル放送をアナログ方式に変換して放送するデジアナ変換サービスを実施してきました。これが2015年2月18日（水）午後2時で終了しますので、アナログテレビだけでテレビを視聴されている世帯は、地デジ放送をご覧いただくための準備をお願いします。



テレビの
右上に注意!!
「デジアナ変換」
表示があれば、
アナログ放送
です。

地上デジタル放送の視聴方法

1. デジタルテレビに買い替える。
2. アナログテレビに地デジ対応の録画機器、チューナーを設置する。
3. ケーブルテレビ局のサービスに加入し、STB（ケーブルテレビ専用チューナー）を設置する。

◆問い合わせ先

総務省地デジコールセンター ☎ 0570-07-0101
 中海テレビ放送 ☎ 0120-727-868
 大山町企画情報課 ☎ 0859-54-5202

高齢者サービスをご利用ください

○毎月1回、「図書巡回車」で町内の高齢者施設へ本の貸出に出かけています。

一人10冊まで借りることができます。予約や読みたい本のリクエストにも応じています。

○希望に応じて、高齢者施設への団体貸出を行っています。

毎月50冊程度、専用の箱につめて貸出しています。大活字本や写真集が人気です。

○公民館主催の高齢者学級へ音読教室に出かけています。

唱歌を歌ったり、金子みすゞや宮沢賢治の詩を読んだりします。頭イキイキ、気分もすっきり。毎回「よかった～」という感想をいただいています。



◀図書巡回車
「てんぐの本屋さん」



大活字本▶



◀音読教室

司書おすすめの本

『江戸マンガ①芋地獄』

『江戸マンガ②人魚なめ』

アダム・カバット監修 小学館発行



江戸時代の大人向け絵本「黄表紙」が気軽に読めるようになりました。原作は山東京伝や十返舎一九など、教科書にも載るような人たちですが、内容はまったくお堅くありません。駄洒落やパロディの連続に、ストーリーは滑稽で奇想天外。キャラクターもまた強烈です。

この2冊は、文や台詞が現代語訳され、絵柄は原版そのまま。ふきだしがついて漫画のような感覚で読むことができます。230年前のユーモアをどうぞお楽しみください。
(ま)

図書館行事

名和分館

「布で手づくりブックカバー」

2月21日(土) 9:30~11:30

「本と雑誌のリサイクル市」

2月21日(土) 22日(日)
9:00~17:00

大山分館

「本と雑誌のリサイクル市」

3月7日(土) 8日(日)
9:00~17:00

図書のご案内

一般・文学

- ★忙中閑語/安野光雅
- ★日本人の誇りを呼び覚ます魂のスピーチ/弓狩匡純
- ★ボルケイノ・ホテル/谷村志穂
- ★認知の母にキッスされ/ねじめ正一
- ★緋の天空/葉室麟
- ★大原御幸/林真理子
- ★花野に眠る/森谷明子
- ★てのひら/谷津矢車
- ★13番目の贈りもの/ジョアン フイスト スミス

その他

- ★困ったときには図書館へ/神代浩
- ★豊前宇都宮氏と黒田氏の攻防/百富宅史

★あなたを自殺させない/中村智志

★タケ・ササ総図典/内村悦三

★もうワクチンはやめなさい/母里啓子

★もののふ/藤原芳秀

★ブルーベリーをつくりこなす/江澤貞雄

★シーリングワックスの本/平田美咲

★夢は、努力でかなえる。/葛西紀明

児童書・絵本

★新聞は、あなたと世界をつなぐ窓/木村葉子

★ここまでわかった!太陽系のなぞ/沼澤茂美

★女海賊の島 上下/アーサー ランサム

★パンツはながれる/林正博

★絵で見る乗り物の歴史100/マイク レマンスキー

診療所待合室

牛乳と和食の出会い 「乳和食」

大山口診療所 久野 淑枝

健康寿命の維持には、骨の健康と血管の健康は欠かせません。在宅高齢者の場合、栄養摂取が十分でなく、栄養障害リスクが高くなる可能性があります。もっとタンパク質を取って欲しい、塩分を控えて欲しいと栄養指導をされても、具体的にどうしていいかわからないということがほとんどかもしれません。

骨の健康を維持するために、牛乳・乳製品はカルシウム源として重要で、血管の健康にも牛乳・乳製品が役立つことがわかってきています。日本では牛乳・乳製品が、女性については抗メタボ効果を、男性については血圧低下作用を持つ可能性が報告されています。

また、牛乳・乳製品を食事に積極的に取り入れた人では、アルツハイマー型認知症になる確率が減少したという報告もあります。コクと旨み、甘みとわずかな塩味を含む牛乳を利用した簡単でおいしい乳和食が紹介されています。

乳和食は管理栄養士の小山浩子さんが提唱した和食メニューです。肉じゃが、豚汁、茶わん蒸しなど和食のベースに牛乳の旨味をいかしたもので、通常の和食よりも

かなり減塩でき、しっかりと味付けになるのが特徴です。高齢者の無理のない減塩メニューとして注目されています。調理法のコツは5つです。

1. ミルクをだしの代わりにする。(茶わん蒸し、豚汁など)
2. ミルクを水の代わりにする。(サバのみそ煮、かぼちゃのそぼろ煮)
3. ミルクで野菜をゆで、乾物をゆで戻す。(粉ふきいも、高野豆腐)
4. ミルクで粉を溶いて揚げ物の衣やシチューのルーとして使う。(とんかつ、和風シチュー)
5. ミルクにお酢を加えてカッテージチーズと乳清を作り、別々に使う。

レシピ

サバのミルクみそ煮

材料 (2人分)

牛乳 100ml、鯖 2切れ (各75g)
みそ大さじ1、酒大さじ2
砂糖大さじ1、赤唐辛子 1本

煮る時の水を牛乳に置き換えるだけで、牛乳の味はせず、牛乳の効果で魚の臭みも消えます。小山浩子さんの著書も多数出版されていますので参照してください。

今年もあります！ 赤ちゃんハイハイ競争

- ◆日時 3月3日(木)
9時30分～(受付) 12時終了予定
- ◆場所 保健福祉センターだいせん
- ◆対象 生後3か月からで、保育園(所)に通っていないお子さんと、町内にお住まいの方
- ◆内容 ハイハイ、ヨチヨチ、走りっこの3部門
- ◆締切 2月24日(火)
- ◆申込み・問い合わせ先
子育て支援センターなかやま
☎ 0858-58-6062
子育て支援センターなわ
☎ 0859-54-2395
子育て支援センターだいせん
☎ 0859-53-1157



これらの調理法はとてもシンプルで、基本は普段の和食のだし汁や水分を牛乳におきかえて、調味料を減らすだけです。夕食の2品を乳和食に変えるだけで、1食で2g以上の減塩が可能になります。おいしさを保ちながら、塩分過多、カルシウム不足が解消されます。

一見、「えっ」と思うような組み合わせですが、和食と牛乳は予想外に相性が良いようです。

ただし、牛乳アレルギーや牛乳不耐症の人には不向きですし、体にいいからと過剰な牛乳摂取は控えましょう。



一般コミュニティ助成事業で、 除雪機・フェンス・東屋を導入！

別所自治会で「除雪機」が導入され、大雀集落で「フェンス」と「東屋」が設置されました。

これらは、宝くじの社会貢献広報事業の一環として財団法人自治総合センターが行う「一般コミュニティ助成事業」が活用されたものです。

別所自治会では、除雪機が今冬の積雪時に大活躍をしました。



▶積雪時に活躍する除雪機(別所)

また、集会所周辺にフェンス・東屋を設置した大雀集落

では、フェンスを設置したことで、段差や水路など危険箇所から安全を確保することができ、あわせて憩いの場も確保できました。早速、集落で完成祝いが行われたところです。今まで以上に広場の活用が予定されます。



▶憩いの場として活用される東屋(大雀)

おめでとーございます 厚生労働大臣から表彰

厚生労働大臣から表彰



▶賞状を手にする谷岡さん

このほど、菓子製造業を営む谷岡実太郎さん(松河原)が「食品衛生事業功労者」として厚生労働大臣表彰を受賞されました。これは、長年にわたって食品衛生向上に尽力した功績が高く評価されたものです。

「とても光栄。受賞を励みに今後も精進します」と谷岡さんは笑顔で話されました。

年のはじめはマラソンで！

元旦マラソン



▲勢いよくスタート！

年末の雪にも負けず、毎年恒例の元旦マラソンが行なわれました。参加者全員で名和神社にお参りをしたあと、新春の風を受けながら自分のペースでコースを走り、さわやかな汗を流しました。大人に混じって子どもたちも参加し、元旦マラソンを大いに盛り上げました。



▶優勝の荘田チーム

歓声と熱気的好試合！

町ソフトバレーボール大会

第10回大山町ソフトバレーボール大会が、11月30日(日)に大山農業者トレーニングセンターで行われました。24チームが出場し、コート内で熱戦を展開し、互いの交流を深めました。

大会結果は次のとおりです。

【混合の部】

- 優勝 荘田
- 準優勝 中高一区
- 3位 種原

多重債務で悩んでいませんか？

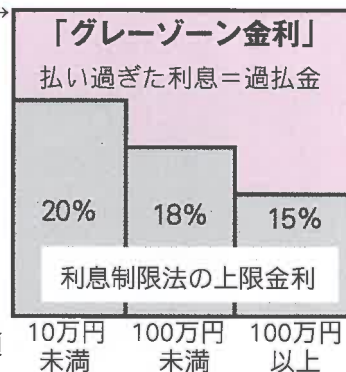
消費者金融やクレジットカード（キャッシング）により返済に困っているけれど誰にも相談できないなど、多重債務でお困りの方は、お早目に相談ください。



●多重債務に該当すると思われる方

- ・消費者金融やクレジットカード会社の数社から借入れをしている。
- ・返済に困り、また別の業者から借入れをしている。
- ・毎月の返済のたびに、食事を我慢するなどしてお金の工面をしている。
- ・返済を優先してきたため、町税や上下水道料、町営住宅使用料などを滞納している。

出資法上限金利
29.2% →



●過払金とは

消費者金融などの貸金業者は、平成22年6月まで利息制限法の上限金利20%を超える出資法の上限金利29.2%を違法に取ってきました。その払いすぎた金利（グレーゾーン金利）が過払金です。

『完済の方』

消費者金融などからの借入を普通に返済し終わった方の場合、通常、過払い状態になっており、返還請求ができます。

『返済中の方』

長期間（5年以上程度）返済している場合、過払い状態になっており、返還請求できる可能性が高く、それ以外の方も、債務金額を減少させることができます。

【例】（取引期間、借入金額によって金額は変わります）

借入先	取引期間	サラ金から請求されている借入残額	法律どおりに計算した借入残額	過払金（返ってくるお金）
〇〇金融	13年6ヶ月	14万円	0円	115万円
〇〇クレジット	6年9ヶ月	24万円	0円	11万円
〇〇ローン	4年7ヶ月	39万円	16万円	なし

サラ金は違法な高い金利をとっています → ↑

法律で決められた金利で計算すると、過払金があったり、借金が減ったりすることがあります

●個人情報の取扱い

相談された方の相談内容等の個人情報については、信頼できる弁護士への引き継ぎだけに使用しますのでご安心ください。

あなたの「生活再建」と「町税等の滞納の解消」のお手伝いができればと考えています。電話、メール、手紙など、お気軽に税務課へご相談ください。

◆問い合わせ先

〒689-3211
 大山町御来屋328
 大山町役場 税務課 滞納対策室
 ☎0859-54-5208
 E-mail:zeimu@daisen.jp

食生活改善推進員協議会から

おいしく食べて健康に！

うす味習慣に
なれましょう！

大山町食生活改善推進員協議会主催の「地域の健康づくりをTUNAGU（つなぐ）講習会が、12月15日に保健福祉センターなどで行われました。

参加者は、20人。講義では、生活習慣病を予防するには「バランスのよい食事」「塩分を控えた食事」と「運動」が大事であることを学びました。

また、持参したみそ汁の塩分濃度の測定や、BMI（肥



▲健康的な食生活のヒントを学んでいただきました

満度の計測をした後、うす味料理の実習と試食を行い、参加者同士、楽しく交流を深めました。

参加者からは「わが家のみそ汁の塩分を知ることができた」「家族や自分自身の食生活を見直すことにつながった」などの感想をいただきました。

食生活改善推進員協議会では、これからも人と人とのつながりを深める活動をすすめていきます。講習会など、ぜひご参加ください。



▲「うす味」を体験

◆問い合わせ先

大山町食生活改善推進員協議会（保健課内）

☎0859・54・5206



▲ロッコとリーブもPRを応援

「毎月19日は食育の日」

～家族そろって食事を

楽しみましょう！～

食育基本法が施行され、鳥取県食生活改善推進員協議会では、毎月19日の食育の日には、各市町村の「わが町の伝承料理レシピ」を配布し、地域住民の方に「朝ごはんの大切さ」「家族そろって朝食を」などの普及啓発を行っています。

12月19日は中山支部の食生活改善推進員さんが、中山みどりの森保育園で「プロッコリー入りだんご汁」のレシピを配り、食育の日をPRしました。

みなさんも食育の日に、ご自身の食生活を見なおしてみませんか。

はい！

消費生活相談窓口です

相談窓口へ寄せられる相談と対処の方法をお伝えしていきます。

スマホで高額なアダルトサイト登録になった!!



【事例】

スマートフォン



をとっても請求は取り下げられません。

無料で思いアダルトサイトにアクセスして、年齢確認など数回クリックしたところ、99,800円を請求する登録完了画面が出ました。「誤操作の方は24時間以内なら退会できる」とあったのでメールを入れしました。返信メールがきたので電話をかけました。が、「システムの誤作動は必要」と言われました。

第1火曜日は
相談と出前講座の日です。
お気軽に消費生活相談窓口をご利用ください。

【アドバイス】

あわてて連絡しないで、無視！

以前より、多く寄せられる相談ですが、最近では「退会できる、誤作動の方はこちらへ」などの表記で誘導し、消費者から電話をかけさせる新たな手口が目立ちます。連絡

◆問い合わせ先

住民生活課（平日）

☎0859・54・5210

鳥取県消費生活センター

（平日・土日）

☎0859・34・2648

八橋警察署

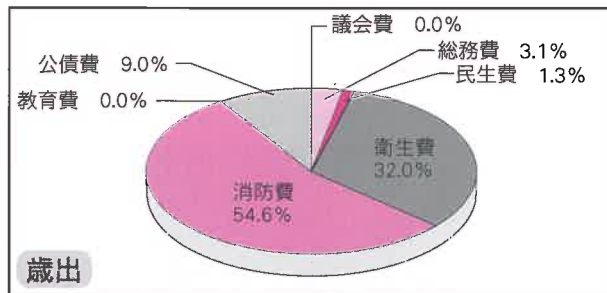
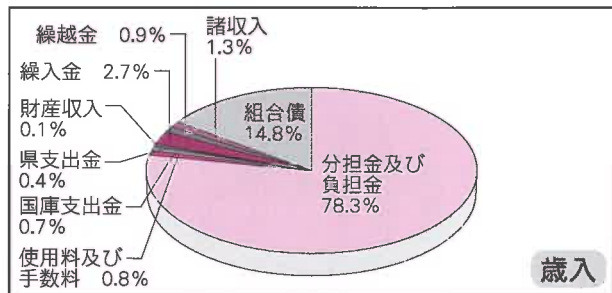
☎0858・49・0110

平成25年度鳥取県西部広域行政管理組合 一般会計 決算の概要

※表中の決算額は万円単位で四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

◆鳥取県西部広域行政管理組合事務局
総務課入札財政係
☎0859-22-7722

平成25年度の鳥取県西部広域行政管理組合一般会計の決算は、歳入総額が66億2,473万円、歳出総額が65億7,048万円となり、歳入から歳出を差し引いた5,425万円は翌年度に繰り越しました。



歳入区分	決算額
分担金及び負担金	51億8,782万円
使用料及び手数料	5,158万円
国庫支出金	4,868万円
県支出金	2,874万円
財産収入	522万円
繰入金	1億7,741万円
繰越金	5,957万円
諸収入	8,861万円
組合債	9億7,710万円
合計	66億2,473万円



市町村別の内訳は次のとおりです。

米子市	28億4,226万円
境港市	6億5,960万円
日吉津村	1億1,478万円
大山町	4億5,806万円
南部町	3億4,171万円
伯耆町	3億5,006万円
日南町	1億7,317万円
日野町	1億2,789万円
江府町	1億2,030万円

歳出区分	決算額
議会費	62万円
総務費	2億353万円
民生費	8,616万円
衛生費	20億9,929万円
消防費	35億8,964万円
教育費	216万円
公債費	5億8,907万円
合計	65億7,048万円

大山町商工会主催セミナー

- ◆日時 3月4日(水) 14時～16時
 - ◆会場 役場大山支所1階・会議室
 - ◆講師 D & M SOLUTION代表 高橋志織さん
- *地元食材を活用した商品開発(ブランド化)の重要なポイントをわかりやすく説明していただきます。
- ◆問い合わせ先 大山町商工会
☎0859-54-2065

鳥取県西部広域行政管理組合の入札参加資格及び入札案件公表について

鳥取県西部広域行政管理組合が発注する指名競争入札に参加するには、組合を組織する市町村(米子市、境港市、日吉津村、大山町、南部町、伯耆町、日南町、日野町、江府町)のいずれかで、指名競争入札に参加する資格を有することが必要です。入札参加資格をお持ちでない場合は、いずれかの市町村で手続きをしてください。

なお、組合の入札案件は組合ホームページ(<http://www.tottori-seibukoiki.jp/>)で公表されます。

◆問い合わせ先

鳥取県西部広域行政管理組合事務局総務課入札財政係
(☎22-7722)

あなたの人生を大切にこころ安らかに暮らせる「住まい」です。

対象となる方

高齢のため自炊ができない程度の身体機能の低下があり、独立して生活するには不安のある方で、対象年齢は60歳以上の方です。

施設、各事業所見学もお気軽にお越しください。

社会福祉法人 和貴

西伯郡大山町押平747-1

☎(0859)54-6180

ケアハウスかずき
ダイサービスセンターかずき
ヘルパーステーションかずき
居宅介護支援センターかずき

～笑顔あふれる事業所です～

小規模多機能型居宅介護
よろず承り処 かずき

住みなれた地域・家で、いつまでも安心して暮らせるように
365日・24時間支援させていただく施設です。

対象者 大山町にお住まいで、要支援
要介護認定を受けておられる方。

介護のご相談承ります!

お気軽にご相談ください。

西伯郡大山町押平747-1
☎(0859)54-3101

家畜を飼育する皆様へ

「頭羽数等に関する届出をお願いします」

家畜伝染病予防法が改正され、家畜等（牛、鹿、めん羊、山羊、馬、豚、いのしし、鶏、うずら、あひる、七面鳥、きじ、だちょう、ほろほろ鳥）を飼育されている方は、毎年2月1日現在の頭羽数等について、届出書を提出していただくこととなっています。

この届出がなされない場合、罰則が適用される場合がありますので、ご理解とご協力をお願いします。

1 届出先 鳥取県西部家畜保健衛生所
〒689-4213

2 提出期限 西伯郡伯耆町金屋谷1540-17

(1) 牛、鹿、めん羊、山羊、馬、豚、いのしし

平成27年4月15日

(2) 鶏、うずら、あひる、七面鳥、きじ、だちょう、ほろほろ鳥

平成27年6月15日

3 届出様式の入手方法

- ・ 農林水産課 (☎0858・58・6116)
- ・ 本庁総務課、大山支所総合窓口課および鳥取県西部家畜保健衛生所窓口
- ・ 鳥取県西部家畜保健衛生所ホームページ

http://www.pref.tottori.lg.jp/seibukaho

4 問い合わせ先 鳥取県西部家畜保健衛生所 (☎0859・62・0140)

大人向けタブレット入門講習

- ◆日時 2月18日(水) 17時30分～19時
- ◆場所 コミュニティスペースまぶや (大山町上市29)
- ◆定員 14人
- ◆対象 「タブレットって何?」「興味はあるけど…、触ってみたいけど…」という方を対象とした内容です。

※入門講習受講者を対象に『タブレット茶話会』(500円/回)も行っています。お茶を飲みながら、みんなでタブレットの疑問点を解決します。

通常の講座に参加するのが難しい方には、出張講座も承ります!

- 日時: 応相談
- 最低人数: 原則5人以上
- 場所: 公民館など開講場所の確保をお願いします。

- ◆申込・問い合わせ先 企画情報課未来づくり戦略室 (小谷・菟田)
- ☎0859-54-5202



相続税法が改正されました

平成27年1月1日以後に相続又は遺贈により取得する財産に係る相続税について適用されます。

【主な改正点】

- 遺産に係る基礎控除額の引き下げ
3,000万円+ (600万円×法定相続人の数)
- 相続税の税率構造の見直し
最高税率の引上げなど



【相続税の税率構造】

各法定相続人の取得金額	税率	控除額
～ 1,000万円以下	10%	0円
1,000万円超 ～ 3,000万円以下	15%	50万円
3,000万円超 ～ 5,000万円以下	20%	200万円
5,000万円超 ～ 1億円以下	30%	700万円
1億円超 ～ 2億円以下	40%	1,700万円
2億円超 ～ 3億円以下	45%	2,700万円
3億円超 ～ 6億円以下	50%	4,200万円
6億円超 ～	55%	7,200万円

www.nta.go.jp

詳しくは **国税庁** で **検索**

自衛官を募集します

予備自衛官補

(一般、技能)

一般の社会人や学生といった自衛官未経験者を「予備自衛官補」として公募・採用し、教育訓練修了後、「予備自衛官」として任用する制度です。

◆年齢 (平成27年7月1日現在)

・予備自衛官補 (一般)

18歳以上34歳未満の方

・予備自衛官補 (技能)

18歳以上53歳未満の方

(保有資格等により年齢が異なります)

◆受付期間 (一般、技能)

平成27年1月8日(木)

～3月24日(火)

◆試験日 (一般、技能)

平成27年4月10日(金)

～4月14日(火)の1日

一般幹部候補生

◆年齢 (平成27年4月1日現在)

22歳以上26歳未満の方

◆受付期間

平成27年3月1日(日)

～5月1日(金)

◆試験日

平成27年5月16日(土)

【飛行要員希望者は

5月17日(日)】

ご存知ですか?

「すまい給付金」

住宅取得者に最大30万円の現金を給付する「すまい給付金」が、国土交通省により実施されています。詳しくはナビダイヤルまたはホームページでご確認ください。

◆問い合わせ先

すまい給付金事務局

0570-064-186 (ナビダイヤル: 通話料がかかります)

PHSや一部のIP電話からは

☎045-330-1904

http://sumai-kyufu.jp

土地境界に関する無料相談会

◆日時 3月14日(土)

10時～16時

(受付10時～15時)

◆会場 米子市文化ホール

◆内容 土地の境界に関する相談、土地建物の表示に関する登記(土地測量・文筆・地目変更、建物新築・増築・取壊の登記など)の相談に応じます。

◆問い合わせ先

鳥取県土地家屋調査士会事務局

☎0857-22-7038



◆問い合わせ先

役場総務課

☎0859-54-5201

自衛隊米子地域事務所

☎0859-33-2440

労働セミナーのご案内 (参加無料)

◆日時 2月26日(木)

13時30分～15時

◆会場 米子市立図書館2階

研修室(米子市中町8)

◆テーマ

職場のトラブルと対処法

～労働相談の現場から～

◆講師 鳥取県中小企業労働相談所

◆対象者 どなたでも参加可能

◆定員 60人

◆申込み 電話もしくはFAX

◆申込み・問い合わせ先

鳥取県中小企業労働相談所

米子市末広町311

イオン米子駅前店4階

18時

☎0859-31-8785

FAX0859-21-0034

*共催 米子市立図書館

パートタイム労働個別相談会

鳥取労働局雇用均等室では、県内2か所ですべてパートタイム労働法や男女雇用機会均等法を中心とした個別相談会を行います。

「正社員と同じ働きなのに、正社員とパートで待遇が違う」「パートタイム労働法の改正のポイントは何?」「職場でセクハラを受け困っている」など、ご質問やご相談があれば、この機会にぜひお越しください。

会場	1月から3月の期間限定
ハローワーク倉吉 倉吉市駄経寺町2-15 倉吉地方合同庁舎	第4水曜日 (1/28・2/25・3/25) 11:00～16:00
ハローワーク米子 米子市末広町311 イオン米子駅前店4階	第3水曜日 (1/21・2/18・3/18) 12:00～16:00

◆問い合わせ先

鳥取労働局雇用均等室 ☎0857-29-1709

2

2015. February



広報だいせん 大山町行事カレンダー

主な連絡先

- 大山町役場 (本庁)
Tel. 0859 - 54 - 3111 (代表)
総務課 Tel. 0859 - 54 - 5201
税務課 Tel. 0859 - 54 - 5208
住民生活課 Tel. 0859 - 54 - 5210
会計課 Tel. 0859 - 54 - 5209
企画情報課 Tel. 0859 - 54 - 5202
議会事務局 Tel. 0859 - 54 - 5213
- 中山支所
Tel. 0858 - 58 - 6111 (代表)
総合窓口課
戸籍・住民関係 Tel. 0858 - 58 - 6114
福祉関係 Tel. 0858 - 58 - 6112
農林水産課 Tel. 0858 - 58 - 6116
農業委員会 Tel. 0858 - 58 - 6115
地籍調査課 Tel. 0858 - 58 - 6113
- 大山支所
Tel. 0859 - 53 - 3311 (代表)
総合窓口課 Tel. 0859 - 53 - 3311
建設課 Tel. 0859 - 53 - 3186
観光商工課 Tel. 0859 - 53 - 3110
(一)大山恵みの里公社 Tel. 0859 - 54 - 6600
- 名和分庁舎
水道課 Tel. 0859 - 54 - 5204
- 人権交流センター
人権推進課 Tel. 0859 - 54 - 2286
- 保健福祉センターなわ
保健課 Tel. 0859 - 54 - 5206
福祉介護課 Tel. 0859 - 54 - 5207
地域包括支援センター Tel. 0859 - 54 - 2226
- 福祉センターなかやま
Tel. 0858 - 49 - 3000
- 保健福祉センターだいせん
Tel. 0859 - 39 - 5018
- 中山農村環境改善センター
Tel. 0858 - 58 - 6124
- 教育委員会
学校教育課 Tel. 0859 - 54 - 5211
幼児教育課 Tel. 0859 - 54 - 5219
社会教育課 Tel. 0859 - 54 - 5212
- 教育研究所
Tel. 0859 - 54 - 5221
- 中山公民館
Tel. 0858 - 58 - 2334
- 名和公民館
Tel. 0859 - 54 - 2688
- 大山公民館
所子分館 Tel. 0859 - 53 - 3003
大山分館 Tel. 0859 - 53 - 8139
高麗分館 Tel. 0859 - 53 - 4167
- 町立図書館
Tel. 0858 - 49 - 3010
- 名和分館
Tel. 0859 - 54 - 2688
- 大山分館
Tel. 0859 - 53 - 3003
- 小・中学校
中山小学校
Tel. 0858 - 58 - 2439
名和小学校
Tel. 0859 - 54 - 2070
大山西小学校
Tel. 0859 - 53 - 3228
大山小学校
Tel. 0859 - 53 - 3104
中山中学校
Tel. 0858 - 58 - 2014
名和中学校
Tel. 0859 - 54 - 2024
大山中学校
Tel. 0859 - 53 - 3020

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
生涯学習大会兼 本のあるまちづくり大会 10:00~16:00 福祉センターなかやま、 図書館本館、生活想像館	3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ	専門員による消費生活 相談 13:30~16:30 住民生活課	行政相談 9:30~12:00 名和公民館 13:30~16:00 大山公民館 人権相談 13:30~16:00 大山公民館 デイケア 13:30~15:30 保健福祉センターだいせん	育児学級 10:00~11:30 保健福祉センターなわ	3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター	
8	9	10	11	12	13	14
保健推進員・福祉推進員 合同研修会 9:30~12:00 保健福祉センターなわ		お茶サロンひだまり 10:00~11:30 子育て支援センターなわ	建国記念の日	健康カアップ運動教室 (かめコース) 10:00~11:30 保健福祉センターなわ	3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターだいせん どんぐり広場 10:00~11:30 子育て支援センターだいせん	こうれいふるさと祭り (1日目) 9:00~17:00 高麗コミュニティセンター おはなし図書館 11:00~11:30 図書館本館
15	16	17	18	19	20	21
こうれいふるさと祭り (2日目) 9:00~16:00 高麗コミュニティセンター	3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ 行政相談 9:30~12:00 福祉センターなかやま 心配ごと相談 9:30~12:00 各福祉センター 介護家族のつどい 10:00~12:00 中山農村環境改善センター 農業委員相談日 13:30~15:00 名和公民館	おはなしの会 10:30~11:30 子育て支援センターなわ	人権相談 9:00~12:00 人権交流センター ほのぼのたいむ 10:00~11:30 子育て支援センターなかやま 健康カアップ運動教室 (うさぎコース) 13:30~15:00 保健福祉センターなわ	デイケア 10:00~13:00 保健福祉センターなわ 介護家族のつどい 12:30~14:00 ル・ソラリオン名和	3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター 育児学級 10:00~11:30 子育て支援センターだいせん 健康相談(前日までに要予約) 13:30~14:00 (受付) 保健福祉センターなわ	本と雑誌のリサイクル市 9:00~17:00 名和公民館 なかやま公民館まつり (展示・ステージ・バザー) 9:00~16:00 生活想像館 布で手作りブックカバー 9:30~11:30 名和公民館 ちいさなおはなし会 11:00~11:30 大山公民館
22	23	24	25	26	27	28
本と雑誌のリサイクル市 9:00~17:00 名和公民館 なかやま公民館まつり (展示・ステージ・バザー) 9:00~16:00 生活想像館 ゆくぞ!イクメン講座 10:00~12:00 大山ガーデンプレイス周辺 あなたとわたしの 歌謡発表会 13:00~ 保健福祉センターなわ	介護家族のつどい 14:00~15:30 保健福祉センターだいせん	お茶サロンひだまり 10:00~11:30 子育て支援センターなわ 農業委員相談日 13:30~15:00 大山支所	法律相談 9:30~11:30 保健福祉センターなわ 保育所開放日 10:00~11:00 各保育所・保育園 人権相談 13:30~16:00 中山支所	子育て講座 10:00~11:30 ふれあい会館	3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターだいせん	大山分館まつり (1日目) 11:00~17:00 大山農村環境改善センター
3月	2	3	4	5	6	7
大山分館まつり (2日目) 9:00~14:00 大山農村環境改善センター		赤ちゃんハイハイ競争 10:00~12:00 保健福祉センターだいせん		農業委員相談日 13:30~15:00 中山支所		本と雑誌のリサイクル市 9:00~17:00 大山公民館

*子どもの健診・予防接種・各種がん検診の日程は裏面をごらんください。

2月1日～3月10日までのお知らせを載せています。

子どもの健診のお知らせ

種別	月日	場所	受付時間	対象	その他	
健	乳幼児健診	3月4日(水)	保健福祉センターだいせん 保健福祉センターなわ	13:00～14:30	3か月～2歳6か月	母子健康手帳をお持ちください。
診	1歳6か月児・ 3歳児健診	2月27日(金)	保健福祉センターなわ	13:00～13:50	1歳6か月児・ 3歳児	個人通知します。

健康づくり、健康相談、介護予防教室のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
3B体操	2月6日(金) 2月20日(金) 3月6日(金)	中山農村環境改善センター	9:30～11:00	ストレッチ体操、ベル・ベルター・ボールを使って音楽にあわせ体を動かします。 運動のできる服装で水分をお持ちになり、お出かけください。
	2月2日(月) 2月16日(月) 3月2日(月)	保健福祉センターなわ	9:30～11:00	
	2月13日(金) 2月27日(金)	保健福祉センターだいせん	9:30～11:00	
健康力アップ 運動教室	かめコース 2月12日(木)	保健福祉センターなわ	10:00～11:30	椅子を使っての体操・脳トレ・ストレッチ
	うさぎコース 2月18日(水)		13:30～15:00	エアロビクス・筋トレ・ストレッチ
大山町包括 支援センター 医師健康相談	2月20日(金)	保健福祉センターなわ	(受付) 13:30～14:00 ※前日までにご予約ください	骨密度測定、骨に関する相談。 医師・保健師・栄養士による各種疾病の相談。どなたでも利用できますのでお出かけください。
介護家族の つどい	2月16日(月)	中山農村環境改善センター	10:00～12:00	介護者同士で情報交換をしたり、悩みなどを話したり、しませんか?お気軽にご参加ください。
	2月19日(月)	ル・ソラリオン名和	12:30～14:00	
	2月23日(月)	保健福祉センターだいせん	14:00～15:30	

心の健康相談・事業のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
デイケア	2月4日(水)	保健福祉センターだいせん	13:30～15:30	予定決め、カレンダーづくり
	2月19日(木)	保健福祉センターなわ	10:00～13:00	調理実習
	3月5日(木)	保健福祉センターなわ	13:30～15:30	カラオケ
心の 健康相談	3月10日(火)	保健福祉センターなわ	13:30～16:00 ※3月5日(木)までに予約が必要です	心理士が相談を受けます。 よく眠れない、家に引きこもっている、何もする気がしない、お酒を止めたいのに止められない、イライラする、検査では異常がないのに体調が悪いなど、心の悩みに関することがありましたら1人で悩まず気軽にご相談ください。個人の秘密はかたく守られます。

☆あそびにおいてよ! 大山町地域子育て支援センター
利用時間 月曜日～金曜日(祝日、年末年始は除く)
9:00～12:00
13:00～16:00

※連絡先
子育て支援センターなかやま (中山みどりの森保育園内) TEL0858-58-6062
子育て支援センターだいせん (大山きやらぼ保育園内) TEL0859-53-1157
子育て支援センターなわ (大山町ふれあい会館) TEL0859-54-2395

○子育て中のふれあいの場として、保護者同伴で自由に楽しむことができます。(おもちゃ・絵本・遊具あり)
○行事はどなたでも参加できます。
○いつでも子育て相談できます。(個別相談:申込みが必要です)
○たんぽぽ通信(月1回発行)

その他の教室・相談のお知らせ

種別	月日	場所	時間	対象	内容
育児学級	2月5日(木)	保健福祉センターなわ	(受付9:30～) 10:00～11:30	保育園(所)へ行っていない親子	絵本の読み聞かせ 節分の遊び
	2月20日(金)	子育て支援センターだいせん			
ゆくぞ! イクメン講座	2月22日(日)	集合: 大山ガーデンプレイス 伯耆町交流の森	10:00～12:00	未就学時親子 祖父母 プレパパ プレママ ※要申し込み	「笑ってるお父さんになるう」 子どもと関わる方法を学ぼう(雪あそび) 講師 北垣 聡さん (ハグハグ大山森のようちえん 園長)
子育て講座	2月26日(木)	大山町ふれあい会館	(受付9:30～) 10:00～11:30	どなたでも参加できます ※要託児申し込み	「繋がろう子育て!」 ～我が子の応援隊を増やそう!地域型子育てとは?～ 講師 藤澤 幸恵氏 (NPO法人えがおサポートLeaf & CHUCHU 代表理事)
赤ちゃん ハイハイ競争	3月3日(火)	保健福祉センターだいせん	10:00～12:00	生後3か月～保育所へ通っておられないお子さんで、町内にお住まいの方 ※要申し込み	3部門に分かれて、ハイハイ、ヨチヨチ、走りっこをします。 ※成長に合わせて部門の申し込みしてください。

大人の健(検)診のお知らせ

☆該当の世帯には5月中に、健診の対象・利用料金等のご案内や受診に必要な用紙等をお届けしていますのでご確認ください。

【補足健(検)診】

月日	申込期限	場所	受付時間	内容
2月6日(金)	1月30日(金)	保健福祉センターなわ	8:00～10:00	健康診査・胃がん検診・肺がん検診・大腸がん検診・前立腺がん検診・乳がん検診・子宮がん検診、 肝炎ウイルス検査
2月13日(金)	2月6日(金)			

☆予約申込制です。定員になりしだい、締め切りますのでお早めに保健課(電話0859-54-5206)へご連絡ください。

【個別健(検)診】

◎子宮がん・乳がん検診 医療機関に委託し実施しています。なお、2月末までが期限ですので、お早目にご予約ください。

【国民健康保険 人間ドック】

*人間ドックは2月末までが期限です。まだ医療機関に申し込まれていない方は、お早目にご予約ください。

(問い合わせ・相談先)

☆子どもの健診・予防接種、健康診査、各種がん検診、健康相談、心の相談、健康づくりなどに関することは
保健福祉センターなわ内 保健課
TEL 0859-54-5206
FAX 0859-54-5087

☆介護保険、介護予防などに関することは
保健福祉センターなわ内 地域包括支援センター
TEL 0859-54-2226
TEL 0859-54-5207

大山恵みの里だより
vol. 84

問い合わせ先
大山恵みの里公社
☎0859-54-6600

年末年始の
高島屋催事

高島屋催事

年末の12月26日～30日は、恒例の米子高島屋迎春祭。デパート1階特設会場の大山恵みの里コーナーには、町内生産者さんが出荷された正月のしめ縄・新鮮野菜・お餅・加工食品や、漬物・王秋梨・大山そば・農産加工場の製品などがずらりと並びました。

高島屋のお客様は、大山恵みの里の出店を楽しみにしていただいている方が多く、「今年も来たよ」と多くのリピーターの方でにぎわいました。また新年1月7日～19日は、「食の博覧会」「食のみやこ鳥取県うまいもんまつり」とイベントに連続して出展し、大山町の食の恵みをPRしました。



▲お買上げありがとうございます

加工食品安全講習会

安全安心な加工食品を製造・販売するための講習会を開きます。(10月～1月に行つたものと同内容です)

◆日程 2月18日(水)

昼の部13時30分～

夜の部19時～

◆場所 名和公民館

◆内容 食中毒・異物混入防止の留意点について 他

◆申込み・問い合わせ先

大山恵みの里公社

(担当:金田)

☎0859-54-6600

第23回

「あなたとわたしの
歌謡発表会」

歌謡発表会

今年も名和公民館サークル「なわカラオケフレンド」の歌謡発表会が開かれます。

恒例のお楽しみ抽選会もあります。日頃の練習の成果をぜひ、お聞きください。

◆日時 2月22日(日)

13時～

◆場所 保健福祉センターなわ



▶熱唱をお聞きください

大山チャンネル
番組放送予定

2月
1日～28日

デジタル 113ch

デジアナ 3ch

中海テレビ放送の
デジアナ変換サービスは
2月18日14時で終了します

●番組開始時間

放送期間	1日～10日	11日～20日	21日～28日
番組開始時刻			
5:50 / 11:50 / 14:50 / 19:50	【大山讃歌体操】 健康づくり編/介護予防編		
6:00 / 12:00 / 15:00 / 20:00 / 24:00	じげとびっく 2月号1	じげとびっく 2月号2	じげとびっく 2月号3
7:00 / 13:00 / 16:00 / 21:00 / 25:00	じげとびっく 1月号3	じげとびっく 2月号1	じげとびっく 2月号2

番組以外の時間帯は、文字情報で行政情報を提供しています。番組の内容は都合により予告なく変更することがありますのでご了承ください。

大山チャンネルに投稿しませんか? 撮影方法がわからない方に撮影のポイントやコツをお教えします。機材貸出もしますのでお気軽に企画情報課へお問い合わせください。

じげとびっく2月号1の放送内容

- ・中山中学校「とっとり県民参加の森づくり推進事業」
- ・大山冬のたいまつ行列
- ・日韓高校生サッカー交流 ほか

◆問い合わせ先 企画情報課
☎0859-54-5202

なかやま温泉 だより vol. 13



◆なかやま温泉
☎ 0858-49-3330



▲出店者同士の交流も生まれます

こ
んにちは。なかやま温
泉ゆーゆー倶楽部ナ
ス
パルです。
年が明けて1か月が過ぎま
した。雪が本格的に降り始め
る寒い時期は、なかやま温泉
で心と身体を温めてはいかが
でしょうか。

9月から毎月1回日曜日
『なかやま温泉朝市』（フリー
マーケット）を開催させてい
ただいており、朝採れ野菜や
子供服、占いやハンドマッ
サージなど、多種の出店者で

毎日にぎわっています。

冬の期間は、生活想像館エ
ントランスホールで開催して
いますので、雨や雪の日でも
寒さに関係なく、安心して朝
市を楽しんでいただけます。

何が出店されるかは、当日
までわかりません。思わぬ一
品に出会えるかも。

出店してみたい方も、一度
朝市をのぞいてみませんか。
一緒に朝市を楽しみましょう

『なかやま温泉朝市』

◆開催日 2月1日（日）

◆会場 なかやま温泉エリ
ア

◆出店費用

1ブース 500円

(180cm×180cm)

◆販売時間

9時～11時30分まで

◆出店受付 8時30分～

◆主催 やらいや逢坂

◆問い合わせ先

なかやま温泉館

☎ 0858-49-3330

【広告】 0歳から100歳まで、住み慣れた地域・家でいつまでも
その人らしく、ふつうに暮らしていけるような支援に努めます。

キマチ・リハビリテーション医院

2月より、午後の診療時間が変わります。よろしくお願いたします。
(午後は4時からの診療になります)

TEL.(0859)-54-3251

<院長>金子 忠弘
西伯郡大山町富長755-5

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 8:30~12:00	○	○	○	○	○	○
午後 16:00~18:30	○	○	○	○	○	/
夜 18:30~19:30	○	/	/	/	○	/



▲交流会で中学時代の恩師登壇に大喜び

成人式は人生の中で大きな
節目の一つ。社会人としての
自覚はもちろんです。この
日を迎えることができたこと
への感謝を忘れないでいてほ
しいと思います。(ひろ)

私の仕事始めは毎年成人
式。会場に集まる男性のき
りつとしたスーツ姿は素敵で
す。でも、振袖の華やかさに
目を奪われ、ついついそちら
にカメラを向けてしまいが
ち。モダンなデザインあり、
若さで着こなすデザインあり
で、振袖といっても色・柄と
もにいろいろあるなあとカメ
ラ越しに毎回感心します。
式典終了後の記念撮影で
は、親御さんも会場後方か
ら、若さあふれるみなさんを
眩しそうに見守っておられま
した。

編集後記



大山町広報 2月号 No.138
◆発行：大山町役場
◆編集：企画情報課
* eメール kikaku@daisen.jp
鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地
TEL 0859-54-3111
FAX 0859-54-5216
大山町ホームページ http://www.daisen.jp/
◆印刷：有限会社米子プリント社

私たちのまち（1月1日現在）

○人口：17,183人（-25）

男：8,246人（-4）

女：8,937人（-21）

○世帯数：5,736世帯（-18）

今月の税・保険料
固定資産税
納期限 3月2日（月）
（4期）
※納期限までに納めましょう



この印刷物は
大豆インキを使用しております。

この広報紙は、環境に配慮した
再生紙を使用しています。